

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		会議資料のペーパーレス化、簡易包装に努め、廃棄物の削減に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを用いてエネルギーの使用量を把握している。本会は小規模な市民団体であり、電力やガソリンなどのエネルギー使用量は微々たるものであるが、冷暖房の使用は必要最低限に留め、車には乗り合わせて移動するなど、削減に取り組んでいる。								7.3					13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを用いて温暖化ガスの排出量を把握している。本会は小規模な市民団体であり、温室効果ガスの排出量は微々たるものであるが、冷暖房の使用は必要最低限に留め、公共交通機関の利用、車の乗り合わせなど、削減に取り組んでいる。			2.4					7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15							
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		フェアトレードは環境基準が定められており、生産から消費者に渡るまでの過程で生物多様性を守ることが約束されている。更にアグロフォレストリーで栽培されたフェアトレードコーヒーや海の豊かさを守る洗剤等、環境にやさしい商品の普及促進に取り組んでいる。						6.6								14	15						
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		ゴミの出ないイベント運営、活動を常に意識している。試飲ではリユースカップを使用し、ギフトは簡易包装にしている。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		節水を心掛け、汚水は適切に処理している。			2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		環境基準(農薬・薬品の使用削減と適正使用、有機栽培の奨励、土壌・水源・生物多様性の保全、遺伝子組み換え品の禁止など)が定められているフェアトレードの商品の販売促進を行っている。										9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		食品ロスが出ないようなイベント運営、販売を行っている。ボランティアやスタッフのお弁当は名簿を作り、余りが出ない工夫をしている。食品を販売する際には、販売数を予測し、売り切る工夫をしている。	1	2					6.4								12.3	14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		事務局の庭には、花を植え、四季を楽しめるようにしている。												11.6 11.7			13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		森林栽培のフェアトレードコーヒーを販売促進し、世界の森を守る活動に参加している。						6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		プラスチック製品の使用は極力避け、包装も簡易にしている。蜜蜂ラップワークショップや自然素材を使ったフェアトレード商品の販売を通じて、プラスチックフリーのライフスタイルを提案している。													12.2 12.5			14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		自動車を使用するときには、乗り合わせて移動している。長距離の移動には電車やバスなどの公共交通機関を利用している。										9.4		11.2			13.1 13.3						
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13							17.2

